

News Release

2018年11月20日
多摩信用金庫
株式会社東京スター銀行

多摩信用金庫と東京スター銀行が提携して 「たましんリバースモーゲージローン」の取り扱いを開始

多摩信用金庫(東京都立川市、理事長 八木 敏郎)と株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治)は、このたび、リバースモーゲージ分野で提携いたしました。東京スター銀行は同分野において地域金融機関との提携を拡大していますが、東京都内の金融機関および信用金庫との提携は今回が初となります。

本提携により、多摩信用金庫は地域金融機関として多摩地域のお客さまのセカンドライフの充実に寄与するため、リバースモーゲージのパイオニアとして東京スター銀行が積み上げてきた同分野での商品・販売・審査・管理などのノウハウを活用し、2018年11月21日(水)に新商品「たましんリバースモーゲージローン」の取り扱いを開始します。なお、同商品の保証業務は、東京スター銀行子会社の株式会社東京スター・ビジネス・ファイナンスが引き受けます。

「たましんリバースモーゲージローン」は、ご自宅等を担保としてご融資の限度額を設定し、その範囲内でさまざまな資金のお借入ができる商品です。多摩信用金庫は「建て替えやリフォームをして今の自宅に安心して住み続けたい」「セカンドライフを目一杯楽しみたい」、そんなお客さまの願いの実現をお手伝いします。

厚生労働省が発表した「平成29年版厚生労働白書-社会保障と経済成長-」によると、高齢者世帯(65歳以上の者のみで構成するか、又はこれに18歳未満の未婚の者が加わった世帯)の所得は、1998(平成10)年の335.5万円をピークに、2015年には308.1万円となっています。また、公益財団法人生命保険文化センター「平成28年度生活保障に関する調査<<速報版>>」(平成28年9月)によると、老後生活に対する不安の有無に対して「不安感あり」は85.7%となっており、その不安感の具体的な内容として「公的年金だけでは不十分」が80.9%となっています。

リバースモーゲージの商品性は、これら中高年齢層の老後の経済的不安、課題に対応するものであり、昨今その認知度は高まっています。前述の調査結果は一つの要素ではありますが、高齢化が進む日本社会の状況を考えると、今後さらなる利用者の増加が見込まれます。さらに、「たましんリバースモーゲージローン」をご利用いただくと、店頭でのご利用時はもちろん、お客さまの近況を年に一度金庫職員が確認するため、高齢者世帯の地域の一つのつながりになると共に、そのままでは空き家化する可能性の高い不動産の資金化・市場流通等の検討機会にもつながります。

このように「たましんリバースモーゲージローン」は高齢化、空き家問題のような地域の課題解決手法の一つにもなりえます。多摩信用金庫は地域金融機関として、「お客さまの幸せづくり」を目的に、多くのお客さまのセカンドライフの充実に、悩みや課題の解決、地域課題の解決に「たましんリバースモーゲージローン」を活用して取り組んでまいります。

東京スター銀行は、リバースモーゲージのパイオニアかつリーディングカンパニーで、取り扱う新型リバースモーゲージ「充実人生」の累計ご利用者数は1万人を超え、融資残高は1,100億円を突破しています。引き続き自行商品のご提供に尽力するとともに、強固な顧客基盤を持つ地域金融機関との提携を今後も進め、日本国内でのリバースモーゲージの認知向上、普及拡大に積極的に取り組んでまいります。

出典:「平成 29 年版厚生労働白書-社会保障と経済成長-」(厚生労働省)

(URL: <https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/17/dl/1-02.pdf>)

「平成 28 年度生活保障に関する調査<<速報版>>(平成 28 年 9 月)」(公益財団法人生命保険文化センター)
(URL: <http://www.jili.or.jp/research/report/pdf/h28hosho.pdf>)

<本件に関するお問い合わせ先>

東京スター銀行 広報室 TEL:03-3586-3111(平日 9:00-17:00)